

事故から子どもを守りましょう

1歳児から小学生にかけて子どもの死亡原因の第1位が「不慮の事故」です。子どもは好奇心が強く、大人が想像もできないような遊びや行動を起こします。

事故の内容は子どもの発達年齢によって特徴があります。成長の中で、いつ頃、どんな事故が起こりやすいか知っておくことは、事故予防のうえで大切です。

1. 子どもの発達と起こりやすい事故の例

	新生児	6か月	1歳	2歳	3歳
発達の様子	 寝返り	 ひとり座り	 ハイハイ	 つかまり立ち	 ひとり歩き
誤飲 窒息	枕・やわらかい布団	たばこ・薬・コイン・ボタン・電池など	ひも・よだれかけ・ビニール袋	洗剤・化粧品などを開けて飲む ビーナツ・豆類	
やけど	湯たんぼ・あんか 風呂・シャワーの湯	食事中に湯のみなどを倒す	ポット・炊飯器の蒸気に触れる	ライター 花火	
溺 水			ストーブ・アイロンに触る	海や川やプールでおぼれる	カップめん
転落	親がうっかり落とす	ベッド	浴槽・洗濯機へ転落しておぼれる	階段	海や川やプールでおぼれる ビニールプール ブランコやすべり台 窓やベランダ
打撲や切り傷		角のあるおもちゃ	扇風機の羽にさわる	ドアにはさまる	
その他	自動車内放置による熱中症・交通事故	自転車で乗せたまま離れる	転んでテーブルの角などにぶつかる		歯ブラシを口に入れたまま転倒する

2. 家での事故予防チェックポイント

居間

- たばこ、薬、コイン、アイロン、ポットなどは床から1m以上の子どもの手の届かない場所に置いてありますか？
- テーブルクロスははずしてありますか？
- 引き出しはロックしてありますか？
- ドアに手をはさまないようにクッション材などをかませてありますか？

洗面所

- 洗濯機を使っている時に子どもに注意をはらっていますか？
- カミソリや歯ブラシなど危険な物はきちんとしまっていますか？

台所

- 包丁など危険な物はきちんとしまっていますか？
- 熱い料理などの入った鍋は手の届かないところにありますか？
- 勝手に台所に入れないようゲートなどしてありますか？

お風呂場

- 浴槽の水は抜いてありますか？
- 浴室のドアは鍵がかかりますか？

窓・ベランダ・階段

- 柵はしてありますか？
- 踏み台になるような物は置いてありませんか？

3. チャイルドシート



6歳未満の子どもを車に乗せて運転する時にはチャイルドシートの着用が義務づけられています。チャイルドシートは成長に応じているいろいろなタイプがありますので、体格にあったものを使いましょう。

装着の際には取り扱い説明書をよく読み、正しく装着し、しっかりと固定しましょう。